



農作業就業会員 募集しています!



3月に入りますと、4月の稲作種まき作業、5月は田植え補助作業と農作業の依頼がとても多くなります。

また、長期就業する農業法人や農家の方からの依頼も増え、毎年人員確保に苦慮しております。春になったら職種転換にチャレンジしませんか?

就業情報

発注者	作業内容	就業場所	期間/募集人数	単価	備考
農業法人	さつまいも苗植え、落花生種まき、梅の手入れ	本郷	5月連休後~6/15 3名	830円	雨天時は門田町事業所内で室内作業
専業農家	ひまわりの葉かき	高田	5月~10月/2時間作業/4~5名 (週4回 月水8:30~、 木土15:30~)	830円	

6月以降は、果樹の摘蕾・摘果作業の依頼も受けます。就業希望会員が少なく、お客様のご希望に添えなくなってきています。



会員の皆様の口コミが一番効果的です!

新規会員のご紹介も是非お願いいたします!



再お知らせ:4月よりゆうちょ銀行振込は手数料がかかります!

繰り返しのお知らせになりますが、4月から毎月25日の配分金口座振込の際に、ゆうちょ銀行を振込先にされている方は1件につき手数料66円を差し引いた金額を振込みますので、ご了承をお願いいたします。



当センターのホームページも是非ご覧ください。
過去の会報や事務局だよりもご覧いただけます。
URL:<https://aizumisato.fukushimaren.net/>



携帯電話のカメラで読み取るとホームページを見ることが出来ます。

安全就業ニュース

公益社団法人全国シルバー人材センター事業協会



すべての災害は
防ぐことができる

★昨年度の損害賠償事故から★

1. 事故の概要（就業中）

個人宅の畑で、刈払機にて除草作業中、横を通り過ぎた他の会員の左手首に刈払機の刃（チップソー）が当たり負傷、救急搬送された。

草丈が2m程あり見通しが悪く、また、刈草の片付けをしやすいように中程と根元を2段階で刈っており、無理な姿勢で中程を刈っていた。

診断の結果、左手首の筋と神経を切断しており、入院し応急処置の後、手術を2回受け、リハビリを実施。左手の指の動き、握力、血行に後遺障害が残った。

2. 事故の原因

見通しが悪く、刈払機の騒音があり、かつ作業に集中していたことから、他の会員が近づいてくるのに気付かなかった。また、負傷した会員も、刈払機使用者に気付かず、安易に近づいた。

3. 事故後の対応及び再発防止策

【センターの事故後の対応】

除草班会議の中で事故内容を報告し、注意喚起を行った。

会報に事故内容を掲載し、全会員へ注意喚起を行った。

安全・適正就業委員会にて再発防止策を検討した。

【センターの再発防止策】

除草作業中に作業員同士がむやみに近づかないように、作業場所を飛散防止ネットを用いて区分けし、十分な離隔を保ち接近しないよう改善した。

【連合の再発防止策及びセンターへの指導】

各センターへ事故内容を周知し、注意喚起を行った。

除草や剪定等、刃物を使用する作業においては、他の作業者との離隔を保つよう、パトロール等を通じ指導している。

4. 全シ協から

今月は、昨年度の損害賠償の事故から掲載させていただきました。

刈払機は、鋭利な刈刃がついており高速で回転するため、慎重に取り扱わなくてはなりません。使う際に主に、①作業に適した服装（安全帽、履物、服装、手袋、保護めがねなど）、②作業をする際、地面の異物や障害物、小石（飛散防護ネットなどの設置）を除去し、危険な所には、コーンを置くなどして目印にする。③回転する刈刃が障害物や地面に当たって跳ね返る

キックバックに注意、④15m～20m程度人を近づけない。⑤各部品の点検、⑥刈払機の講習会の受講などに十分注意することが必要です。確保できないのであれば延期、仕事を請け負わないでください。

今年度において、公園の草刈作業中、ジャングルジムの傍らで作業していたところジャングルジムで遊んでいた子供が落ちてきて刈払機の刃が接触した事故が起きています。

また、令和2年度において1件当たり20万円以上の事故の件数は514件で、そのうち、毎年、突出している事故は除草、除草剤散布、草刈の仕事が363件であり、事故の70.62%を占めています。特に飛び石や埋蔵物の切断が多く、それは注意次第で発生を防ぐことができる事故です。地域からの信頼を失うことにもつながりかねないものであり、飛散防止ネット等の設置などの安全対策の徹底を図り、事故の撲滅に取り組んでください。さらに、賠償保険金の支払いが多額になると、契約が結ばなくなる可能性がありますので、万全な安全対策をお願いいたします。安全、安心して就業できる環境を確立していただきますよう各センターで今一度、取組の現状（ルールなど）を再確認し必要な対応をお願いいたします。

安全は心のゆとりで笑顔から



安全スローガン 警備町シルバー人材センター会員応募作品